

科目ナンバリング		G-MED11 5E037 LB87									
授業科目名 <英訳>		創薬医学概論 Introduction to Drug Discovery and Development				担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 特定教授 早乙女 周子			
配当 学年	修士	単位数	2	開講年度・ 開講期	2021・ 通年不定	曜時限	その他	授業 形態	講義	使用 言語	日本語
【授業の概要・目的】											
創薬ビジネスに必要な基礎知識の習得を目的とし、標的探索から臨床試験までの創薬プロセス、製薬企業におけるビジネス戦略、薬事行政の考え方について学習する。また、創薬事例、創薬基盤技術等、具体的事例についても紹介する。											
【到達目標】											
1. 創薬シーズの発掘から医薬品承認までのプロセスと、各ステージに必要なファクター（創薬技術、倫理、薬事）を説明することができる。 2. 創薬戦略、創薬ビジネスモデルを提案することができる。 3. 創薬基盤技術について説明することができる。											
【授業計画と内容】											
以下のような内容について授業を行う予定である。（全15回） 第1回 4月9日 5限 (MIC 1階セミナー室) イントロダクション 創薬ビジネスの現状 第2回 4月15日 6限 (G棟セミナー室B) 創薬プロセスI 第3回 4月22日 6限 (MIC) 新規医療 第4回 5月12日 5限 (MIC) 創薬におけるビジネス戦略 第5回 5月20日 6限 (G棟セミナー室B) 創薬プロセスII 第6回 5月21日 5限 (MIC) 標的探索からスクリーニングまで 第7回 6月4日 5限 (MIC) 非臨床試験 第8回 6月14日 6限 (MIC) 薬事 第9回 7月2日 5限(MIC) 探索臨床I 第10回 7月16日 5限 (MIC) 探索臨床II 第11回 10月1日 (5限) (MIC) バイオベンチャー 第12回 10月15日 (5限) (MIC) エミシズマブの誕生秘話 第13~15回 創薬事例 創薬分野における新技術 等 (調整中)											
*外部講師の都合により日程変更の可能性有											
【履修要件】											
創薬医学講座の学生は、修士課程2回生で履修すること。 上記以外の学生については、修士課程1回生でも履修可。											
【成績評価の方法・観点】											
平常点（出席を含む：配分20%）、レポート（配分80%）により、総合的に評価する。											
【教科書】											
使用しない 必要な資料は講義にて配布する。											
----- 創薬医学概論(2)へ続く -----											

創薬医学概論(2)

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

適宜予習復習を求める

(その他(オフィスアワー等))

講義の一部は、「メディカル分野技術経営学概論」(社会健康医学系専攻開講科目)と一緒にを行うため、当該講義を履修後、「メディカル分野技術経営学概論」を履修した場合は、「メディカル分野技術経営学概論」は増加単位となります。

原則対面講義としますが、やむを得ない事情が生じた場合は、オンライン講義として実施します。

【連絡先】

創薬医学講座

E-mail : contact@ddm.med.kyoto-u.ac.jp Tel: 075-366-7417

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。